

## 折に触れ 四字熟語

### NO.85 『生死事大』 しょうじ じだい

< 意味 > 生き死にの問題は重大であり、それをいかに超越するかが最大事であること。生死を繰り返す、この世の迷いを捨てて悟りを開くことは、いま生きているこの時しかなく、最も大切なことであるという。

求法くほう（仏法を求めること）の切なることをいう。仏教、特に禅宗の語。

出典：「六祖ろくそだんきょう檀經」

一言：死、生シリーズその3

最近、ある人の誘いで原始仏教の講座を受けたり、高名な住職と懇談したりしています。私自身は、悟りとはどんな心境だろうと以前から思ってきました。悟りの中に平安を得たいと願っていますが、そんなに安直に得られるようなものではないのでしょうか。

参照文献：三省堂「四字熟語辞典」